

守谷駅周辺ふるさとの顔づくり計画

所在地：茨城県守谷市

発注者：茨城県守谷市／(財)都市づくりパブリックデザインセンター

期間：1998～1999

計画面積：約38.7 ha

業務概要：顔づくりのテーマと基本方針の策定

公共空間の整備計画

民有空間の誘導計画

守谷町(現守谷市)は、在来の関東鉄道と、つくば研究学園都市と東京の秋葉原を結ぶ新線「つくばエクスプレス」との結節駅となるのに伴い、平成7年度より駅周辺約38haの地域を対象に、ふるさとの顔づくりモデル土地区画整理事業を実施している。

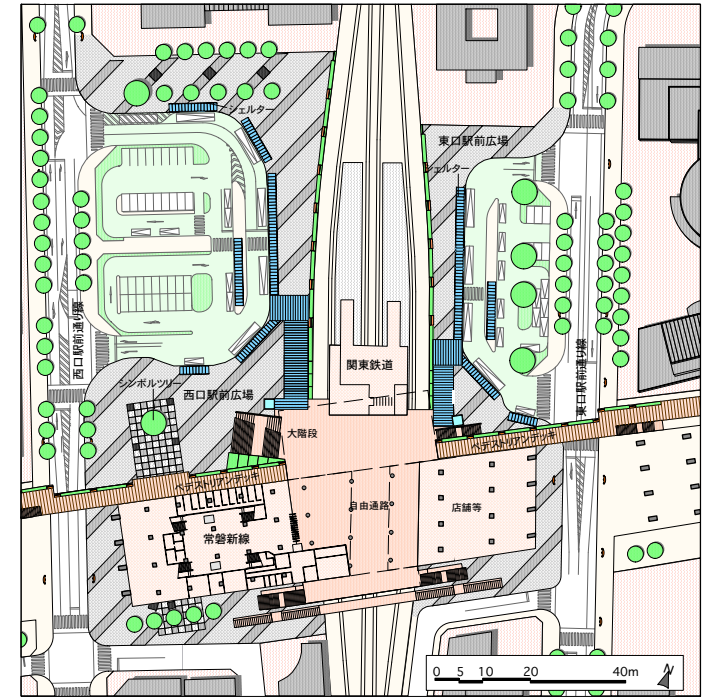
■顔づくりのテーマ：

豊かな生活を育む田園文化都市の拠点づくり

■顔づくりの基本方針：

- ① 都市の顔としてのアイデンティティの創出
- ② にぎわいの交流拠点づくり
- ③ 緑のネットワークと回遊性のある歩行者空間の創造

駅へのメインのアクセス路となる都市計画道路の東西駅前通り線をはじめとする6本の道路と、東西駅前広場の修景設計とあわせて、民有空間の誘導計画も策定している。



自由通路レベル平面図